

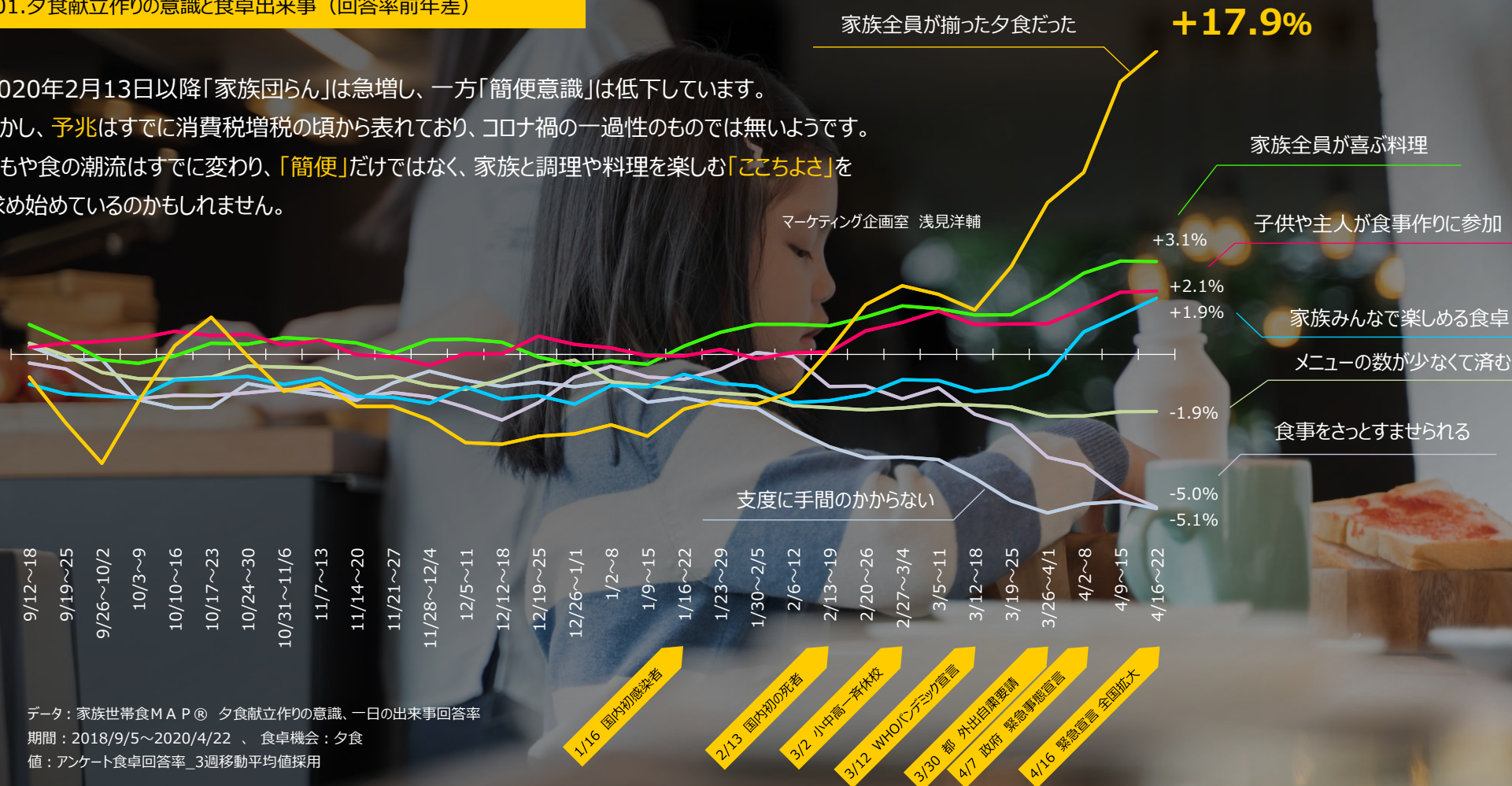
食MAP® Consumers analytics report : 新型コロナウイルスの食卓影響にみる”課題と兆し”

▼④ 食は「簡便」から「こちよさ」へ

01.夕食献立作りの意識と食卓出来事（回答率前年差）

2020年2月13日以降「家族団らん」は急増し、一方「簡便意識」は低下しています。しかし、予兆はすでに消費税増税の頃から表れており、コロナ禍の一過性のもので無いようです。よもや食の潮流はすでに変わり、「簡便」だけではなく、家族と調理や料理を楽しむ「こちよさ」を求め始めているのかもしれない。

マーケティング企画室 浅見洋輔



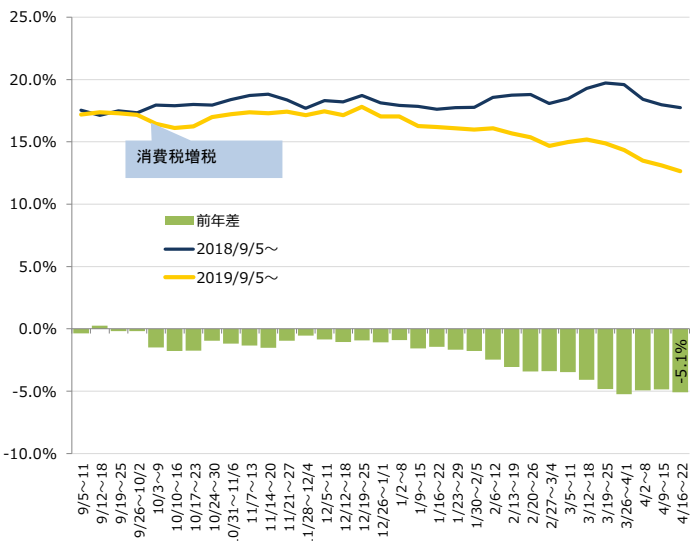
データ：家族世帯食MAP® 夕食献立作りの意識、一日の出来事回答率
 期間：2018/9/5~2020/4/22、食卓機会：夕食
 値：アンケート食卓回答率_3週移動平均値採用

01.夕食献立作りの意識と食卓出来事（回答率）

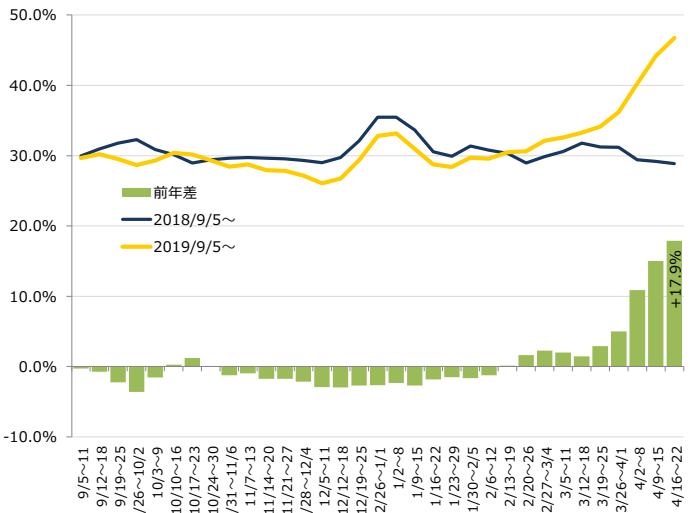
分析期間 2018/9/12~2020/4/22
 食卓機会 夕食
 データ 家族世帯データ
 値 夕食時の献立作りの意識、一日の出来事回答率_3週移動平均値

■夕食時の献立作りの意識、一日の出来事回答率

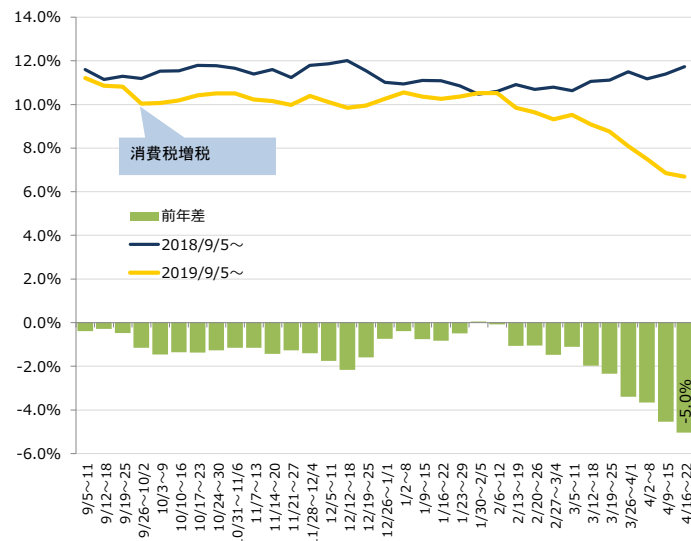
05.支度に手間のかからない食卓



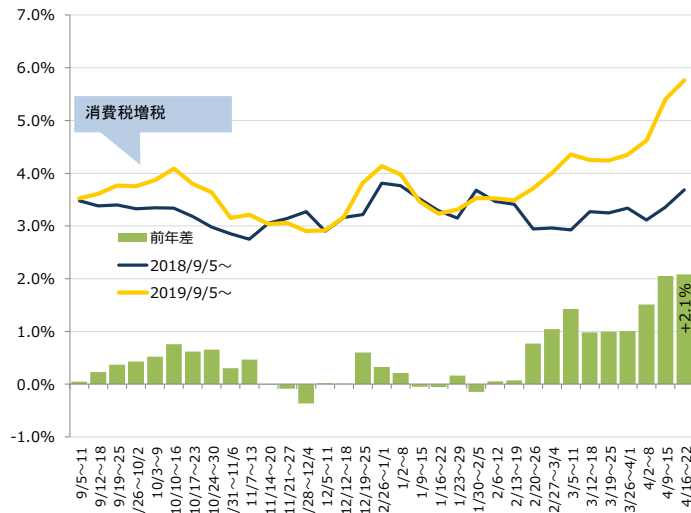
08.家族全員が揃った夕食だった



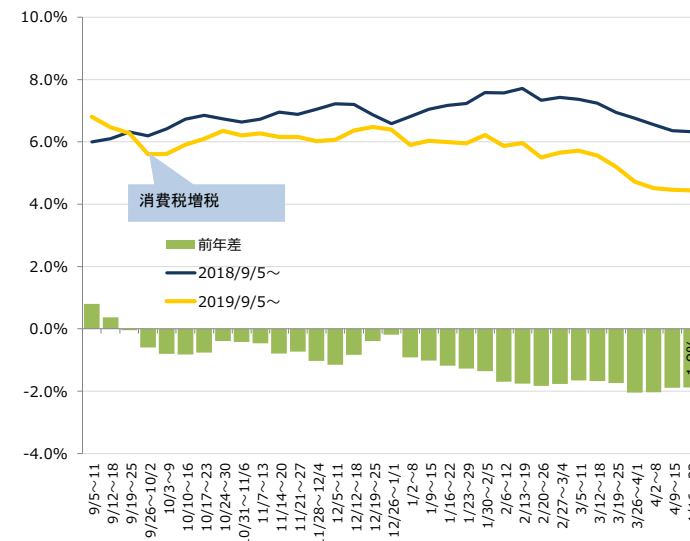
06.食事をさっと済ませられる食卓



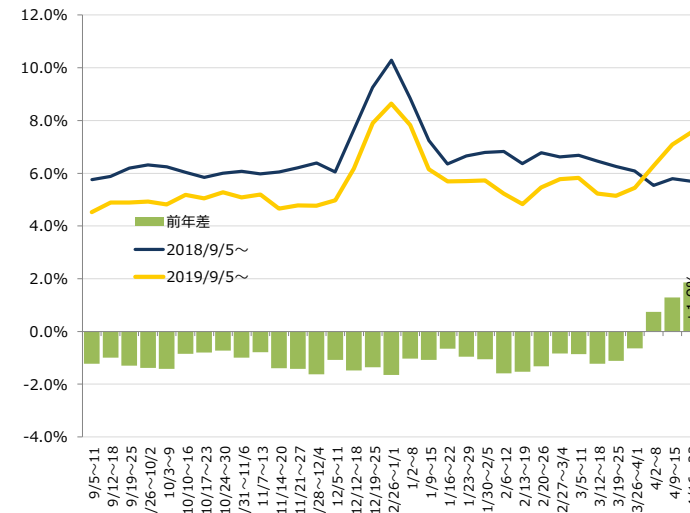
16.子供や主人が食事作りに参加した



07.メニューの数が少なくても食卓にした



17.家族みんなで楽しめる食卓にした



食MAP® Consumers analytics report : 新型コロナウイルスの食卓影響にみる”課題と兆し”

▼⑤ 新たな手料理・新たな食材へのチャレンジ

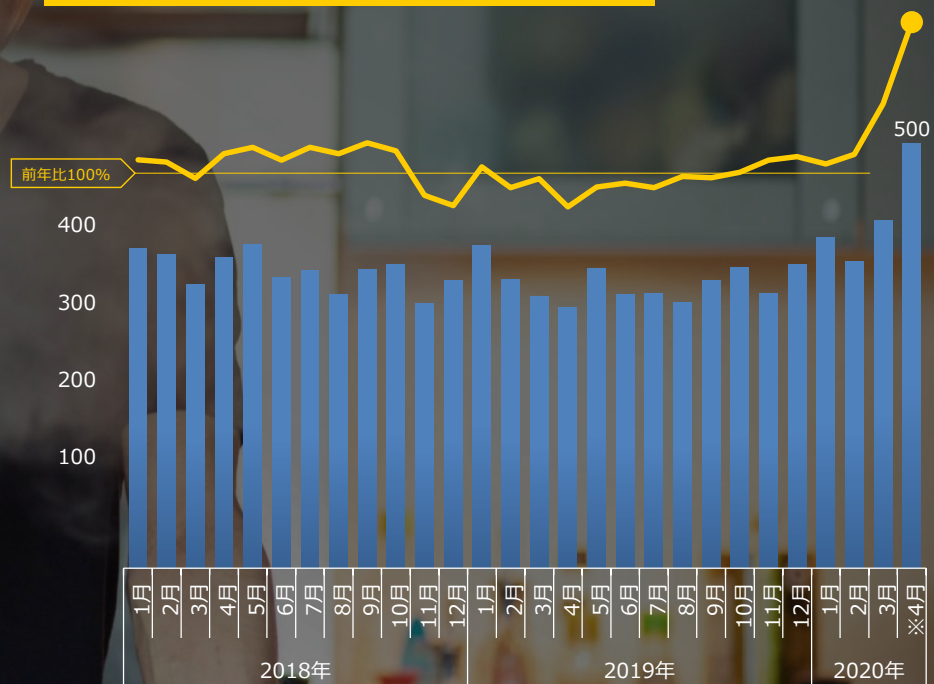
コロナ渦で在宅時間が長くなるにつれ、自宅で「新たな手料理へのチャレンジ」や、「新たな食材の利用」が増え始めています。しかし、この傾向も2019年の増税前後からすでに表れており、アフターコロナでも注目すべき潮流の一つです。

01. 手作りの新規トライアルメニューindexと前年比

141.9%

02. 手作り時の新規トライアル食材indexと前年比

162.8%



データ：家族世帯食MAP® 手作り料理の新規トライアルメニュー・食材Index（1000世帯1日あたりの出現回数）

期間：2017/1/1～※2020/4/22、食卓機会：1日計、手作りメニュー（使用された食材）：加工度区分より「その他手作り」、「素を使った手作り」を対象とした。

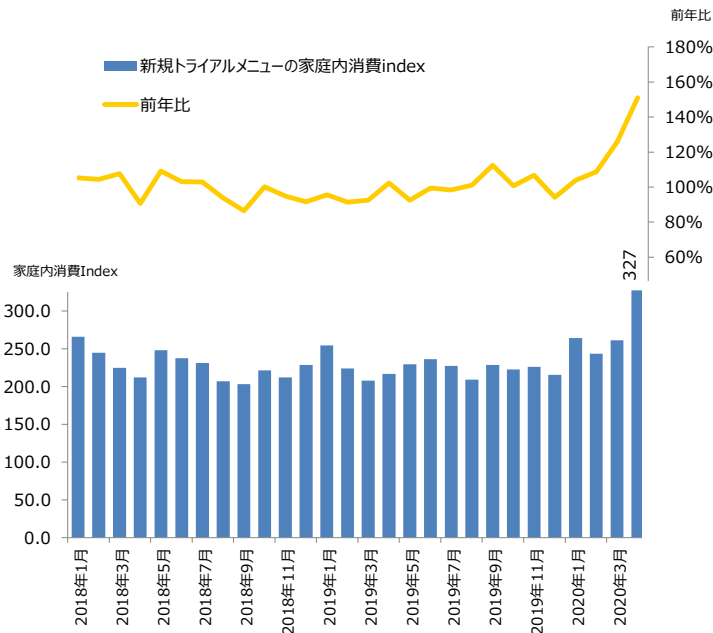
定義：月毎に当該月を含む直近13ヶ月在籍モニタを抽出。対象モニター毎に当該月と過去12ヶ月間の手作りメニュー（手作りの食材）を比較、過去に出現の無かったメニュー（食材）を新規メニュー、新規食材とし出現回数をカウント。

家庭内食率の時系列推移

分析期間 2018/9/12~2020/4/22
 食卓機会 1日計
 データ 家族世帯データ
 モニタ条件 各月毎の13ヶ月通期在籍モニターに限定
 値 家庭内消費Index (1000世帯1日あたりの出現回数)
 定義 step1. 月毎に当該月を含む直近13ヶ月在籍モニタを抽出。
 step2. 対象モニター毎に当該月と過去12ヶ月間の手作りメニュー (その食材) を比較、過去に出現の無かったメニュー (手作り時の食材) を「新規メニュー、新規食材」とし出現回数をカウント。

01. 手作りの新規トライアルメニュー

■新規トライアルメニューの家庭内消費Index



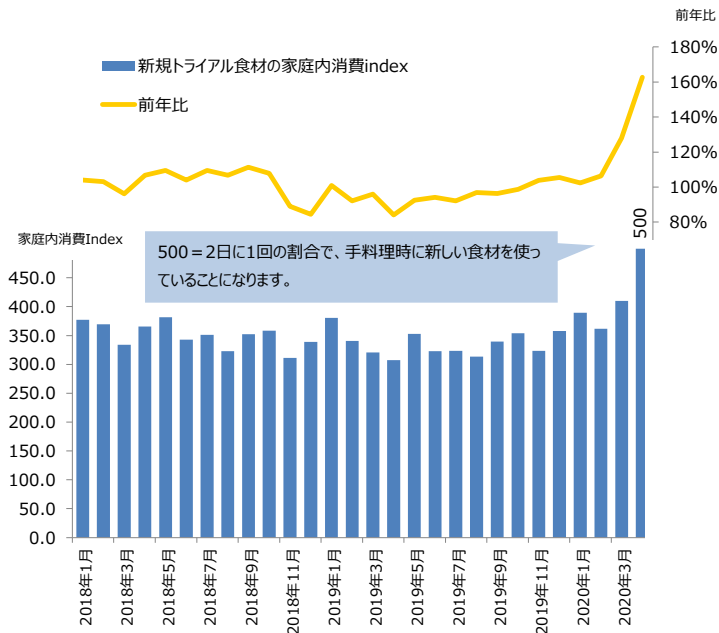
■トライアルメニューランキング_2020/4/1~22

手作りメニュー中分類	家庭内消費Index
野菜の煮物・炊き合わせ	13.6
野菜サラダ・生野菜	13.2
中華風炒め物	10.7
温かい和風麺	9.7
スパゲティ	9.0
茹で野菜・蒸し野菜	9.0
野菜のグリル・ソテー	8.8
ラーメン	6.8
丼	6.6
その他の焼きもの	6.6
その他のおかず	6.6
野菜炒め	5.6
酢の物・マリネ	5.3
焼き野菜	4.9
食パン・トースト	4.7
焼きそば	4.7
その他の麺・パスタ類	4.7
日本茶・中国茶	4.7
テーブルパン	4.3
吸い物	4.3
その他の洋風スープ	4.3
パエリア等の洋風ライス	4.1
魚の干物	4.1
お好み焼き・たこ焼き	4.1
その他の揚げ物	3.9
その他の肉の煮物	3.9
冷たい和風麺	3.7
肉の照り焼き・漬け焼き	3.7
中華・エスニックスープ	3.5
その他の煮物	3.5
紅茶	3.5
鶏の揚げ物	3.3
冷しゃぶ	3.3
ケーキ	3.3
カレーライス	3.1
カツ	3.1
ステーキ・ソテー	3.1
野菜の揚げ物	2.9
畜肉加工品のソテー	2.9
その他ワンプレートご飯	2.7

在宅時間の長くなる中、ご家庭で直近1年間は作らなかった「新たな手作りメニュー」が増えています。
 特に増えているのは「野菜の煮物」や「サラダ、茹で野菜」、「野菜のグリル」といった「野菜料理」です。その他、自家製パン作りやケーキ作り、お好み焼き・たこ焼きなど家族で楽しめる粉モノ作りも、在宅の長期化と共にトライアルが増えています。

02. 手作り時の新規トライアル食材

■新規トライアル食材の家庭内消費Index



■トライアル食材ランキング_2020/4/1~22

手作り時の食材中分類	家庭内消費Index
米類	30.4
お茶類リーフ・ティーバッグ	11.7
その他の野菜・ハーブ	8.8
ドレッシング	8.6
冷凍の野菜	8.4
その他の麺	8.2
その他スプレッド	8.2
砂糖・シロップ	7.2
ソース類	7.2
ジャム	7.0
その他の葉茎菜	6.8
乾燥スパイス・ハーブ類	6.4
チーズ	6.2
マーガリン	6.2
その他の鮮魚	6.0
牛肉	6.0
生・茹で中華麺	5.6
ソーセージ	5.6
冷凍の魚介類	5.3
テーブルパン類	5.1
ブレミックス粉	5.1
その他の製菓材料	5.1
その他の魚介の缶詰	4.9
豚肉	4.9
その他缶・ビン・パック入り野菜	4.7
たれ類	4.7
その他の野菜の漬け物	4.5
鶏肉	4.3
その他の塩干魚類	4.1
その他の乾燥の野菜	4.1
中華だしの素	4.1
メニュー専用調味料 (中華)	4.1
冷蔵・冷凍の生地	3.9
マヨネーズ	3.9
酢	3.7
その他調理加工食品 (レトルト)	3.7
ビスケット	3.7
竹の子	3.5
いちご	3.5
味噌類	3.5

メニュー以外にも、新たな食材へのチャレンジが増えています。
 普段とは違うお米やお茶の他、ドレッシングやソース、たれなどの簡便調味料、またスパイスやハーブなどでも新規ユーザーが増えています。

食MAP® Consumers analytics report : 新型コロナウイルスの食卓影響にみる“課題と兆し”

▼⑥ 家族の調理参加で伸びる「にんにく祭り!？」

01. 4/1~22日の夕食食材TI値

子供や主人など家族が食事作りに参加した時には、「にんにく」の出現率が普段の**1.4倍**に増加です。前年同時期に比べても**1.4倍**に伸びており、料理が家族に広がる中「にんにく」の使い方に注目です！



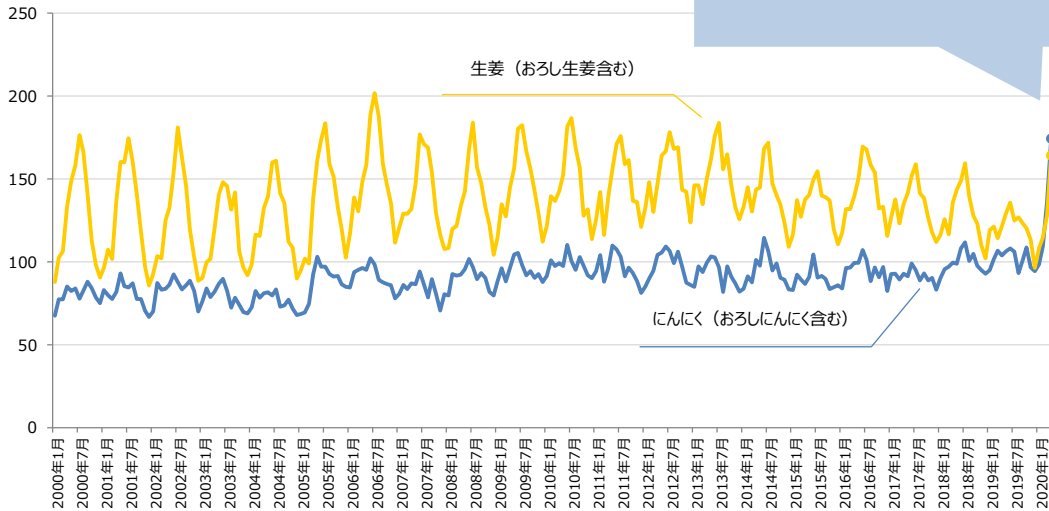
データ：家族世帯食MAP® 家族の調理参加と使用食材傾向
 期間：2018/4/1~2020/4/22 (4/1~22)
 食卓機会：夕食

子供や主人が食事作りに参加した時に、普段よりも増える食材 (TI値通常差)

02. にんにく、生姜の家庭内消費IndexとM値推移

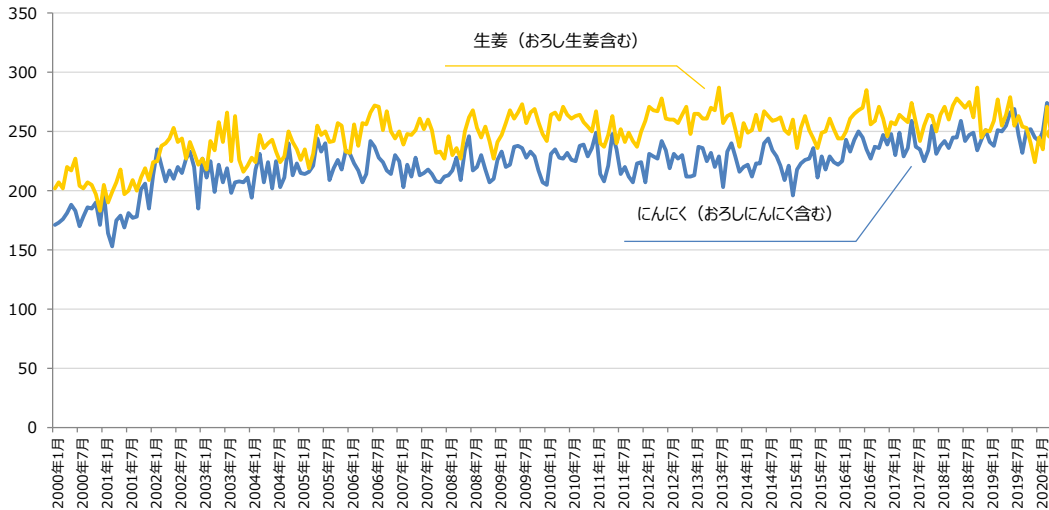
分析期間 2000/1/1~※2020/4/2 2018/9/12~2020/4/22
 食卓機会 1日計
 データ 家族世帯従属者個人データ
 値 家庭内消費Index(1000人1日あたりの出現回数)
 M値 (使用されたメニューの種類数)

■ にんにく、しょうがの家庭内消費Index(1000人1日あたりの延べ出現回数)_月次推移



2018年頃からじわじわ上昇していた「にんにく」ですが、2020年4月(22日時点)に急増。過去20年で初めて生姜を逆転しました!

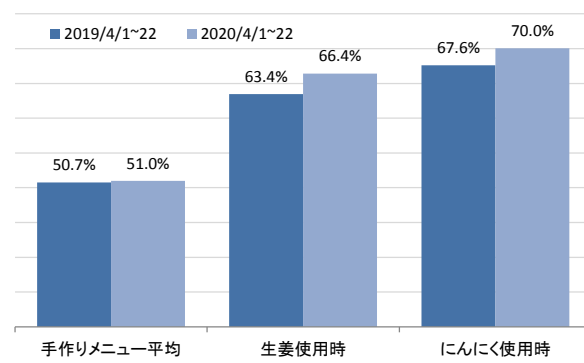
■ にんにく、しょうがのM値推移 (使用メニュー種類数)



03. にんにく、生姜と人気度

分析期間 2019/4/1~2020/4/22, 4/1~22
 食卓機会 夕食
 データ 家族世帯データ
 値 メニュー人気度: 家族に人気があったと回答された割合
 対象メニュー 主食、主菜、副菜、汁物 (※白飯、味噌汁は除外した)

■ 手作りメニューの人気度 (主食、主菜、副菜、汁物。※白飯、味噌汁は除外した。)



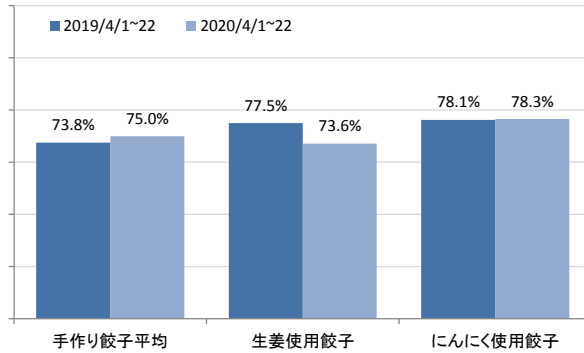
	2019/4/1~22 人気度	2020/4/1~22 人気度	前年差
手作りメニュー平均	50.7%	51.0%	+0.2%
生姜使用時	63.4%	66.4%	+3.0%
にんにく使用時	67.6%	70.0%	+2.4%

普段の手作りメニューに比べ、にんにくを使ったメニューは家族の人気が高く、さらに前年よりも上昇していることが分かります。

にんにくは免疫力向上や、外出自粛で臭いを気にしなくて良いなど、時代背景に起因するところも考えられます。

しかし、すでに増加基調にあった事、家族から人気がある事を踏まえると、「にんにく祭り」はアフターコロナでも注目すべき一つの潮流となりそうです。

■ 参考: 手作り餃子の人気度



	2019/4/1~22 人気度	2020/4/1~22 人気度	前年差
手作り餃子平均	73.8%	75.0%	+1.2%
生姜使用餃子	77.5%	73.6%	-3.9%
にんにく使用餃子	78.1%	78.3%	+0.1%